

どのむかしばなしかな？③

なまえ

むかしばなしのあらすじと、ただし「だいめい」をせんでむすびましょう

1

ひとつめのおおとこに、たべものなどをとられてこまっていたむらのひとたちは、おおとこをこらしめようとさくせんをかんがえました。

うらしまたろう

2

おやゆびほどのおおきさのおとこのこが「さむらいになる」といって、きょうのみやこにでていきました。つかえているいえのおひめさまがおにさらわれましたが、おにたいじをしておひめさまをたすけます。

わらしべちょうじや

3

まずしいけれどまじめなわかものが「かんのんさま」にびんぼうせいかつかからぬけだしたいとねがいました。かんのんさまからおつげをもらい、おつげどおりにこうどうすると、いろいろなおことがおきました。

だんだらぼっち

4

りょうしのわかものが、はまべでこどもたちにいじめられているかめをたすけてあげました。かめはおれいにと、わかものをうみのなかのりゅうぐうじょうにつれていきました。

いっすんぼうし

